

技術資料

No.SF18-C527

2018年10月23日

株式会社YOOコーポレーション 御中

エコキメラSRW-1の抗ウイルス性評価結果

掲題の件につき、ご報告申し上げます。

1.受取試料

エコキメラSRW-1 1点 (2018年8月31日受取)

2.抗ウイルス性試験：基礎評価

2.1.供試ウイルス

ネコカリシウイルス (Feline calicivirus;Strain:F-9 ATCC VR-782)

インフルエンザウイルス(H3N2;A/Hong Kong/8/68:ATCC VR-1679)

2.2宿主細胞

CRFK細胞 (ネコ腎臓由来細胞)

MDCK細胞 (イヌ腎臓由来細胞)

2.3試験方法

受取試料を滅菌精製水で10倍に希釈した溶液0.9mLにウイルス懸濁液を0.1mL加え、室温で24時間放置した後、この溶液0.1mLを採取してSCDLP培地0.9mLを添加し、プラーク法によりウイルス感染価を測定した。

2.4試験結果

表1,2に示した。今回の試験条件では、ネコカリシウイルス、インフルエンザウイルスともに感染価の低下が認められた。

表1.ネコカリシウイルスに対するエコキメラSRW-1の基礎効力評価結果

試料	保管条件	ウイルス感染価対象値 (PFU/mL)
精製水	試験直後	7.7
	室温・24時間	7.5
エコキメラSRW-1 10%		<4

表2.インフルエンザウイルスに対するエコキメラSRW-1の基礎効力評価結果

試料	保管条件	ウイルス感染価対象値 (PFU/mL)
精製水	試験直後	7.6
	室温・24時間	7.3
エコキメラSRW-1 10%		<4